

避難訓練(地震・火災・津波)

R6年度3月10日(月)



3月の避難訓練は、「地震」から「火災」が起きた事を想定して行いました。子どもたちは放送をよく聞いて、防災頭巾を被ったり、指示された場所に静かに逃げたりと、「自分の命を守る」事が出来ました。

また、明日で東日本大震災から14年が経とうとしています。避難訓練後半は、うさぎ・きりん・ぞう・らいおん組だけがホールに残り、実際に震災当時の園の写真を見ながら、震災について学びました。「園庭、泥だらけだね」「お部屋、ぐちゃぐちゃだ」と驚いたり、写真と今の綺麗な園舎の様子を交互に見比べたりしながら、子ども達なりに考え、震災の恐ろしさについて知る機会となりました。ぜひご家庭でも、改めて地震や津波の恐ろしさ、自分の身を守る方法を考える機会にして頂けたらと思います。



ホールに避難した子ども達



子ども達も、最後まで真剣に話を聞いてくれました。



東日本大震災の記録



当時、園庭も、園舎内も泥だらけでした。

